

入札番号 第 1 号

物 件 名 森林環境保全整備事業(濁川地区)

契約書(案)

林分条件調査表

位置図 1/20000

位置図 1/5000

植付条件因子表

(案)

造林事業請負契約書

発注者 分任支出負担行為担当官 米代東部森林管理署長 五十嵐 和人と請負者とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び契約内訳書、並びに令和8年1月15日に交付した国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野造林事業請負契約約款、素材の検知業務請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

案件名称	森林環境保全整備事業（濁川地区）
案件内容・仕様	別紙契約内訳書のとおり
契約金額 (税込み)	金 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 円)
納入期限	令和9年2月5日
契約期間	令和 年 月 日（契約締結日の翌日）～令和9年2月5日
納入場所	小滝外6国有林3001林班は小班外
契約保証金	免除
備考	

この契約書の締結の証として、本文書に対し発注者及び受注者が署名を行ったものを本システムで保存し、長期に渡って当該契約の成立及び内容を立証する。

令和 年 月 日

発注者 秋田県大館市上代野字中岱3-23
分任支出負担行為担当官
米代東部森林管理署長 五十嵐 和人

請負者

契約内訳書

- 1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積	請負 予定 数量	請負 予定 単価	請負予定金額	事業 場所	生産完了 検査場所
					契約書のとおり		

- 2 事業期間

自 令和 年 月 日
至 令和 9 年 2 月 5 日

- 3 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。

(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品		第15条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前金払		第35条第4項
○	部分払	月 1 回以内	第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

別紙 1

技術提案事項の履行確保

受注者は、令和 年 月 日付けで提出のあった技術提案書で提示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項 目	評 価	内 容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案

請 負 事 業 内 訳 書

林 小 班	伐 区	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
3001は		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	510	
3001に		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	304	
3001ほ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	38	
3001へ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	107	
3001ち		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	557	
3001り		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	445	
3001ぬ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	450	
3001る		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	865	
3001わ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	135	
3001か		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	174	
3001よ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	19	
3001た		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	143	
3001れ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	126	
3001な		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	306	
3001ら		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	87	
3001む		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	261	
3001う		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	260	植付 スギコン(少花粉)1,850本
3001の		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	265	植付 スギコン(少花粉)3,500本
3001く		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	127	
3005い		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	30	
3005い1		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	18	
3005い2		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	9	
3005ろ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	262	

請 負 事 業 内 訳 書

林 小 班	伐 区	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
3005は		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	99	
3005に		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	180	
3005ほ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	262	
3005と		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	169	
3005ち		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	97	
3005り		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	173	
3005る		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	306	
3005わ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	127	
3005か		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	182	
3005よ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	237	
3005た		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	158	
3005れ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	326	
3005そ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	195	
3005ね		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	250	
3005な		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	261	
3006い		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	297	
3006い1		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	235	
3006い2		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	189	
3006ろ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	276	
3006に		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	18	
3006ほ1		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	200	
3006ほ2		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	239	
3006ほ3		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	314	

請 負 事 業 内 訳 書

林 小 班	伐 区	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
3006ほ4		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	285	
3006ほ5		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	217	
3006ほ6		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	202	
3006へ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	134	
3006ぬ		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	154	
3006る		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	276	
計		一 般 材 低 質 材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	11, 556	

検知業務請負作業内訳書

単位：m3

物件番号	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
	素 材	(1) の 業 務	4, 7 2 5	
		(2) の 業 務	4 6 8	
		(5) の 業 務	5, 3 6 3	
		計	1 0, 5 5 6	

検知業務請負（作業内容）

- (1) の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2) の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (5) の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知（縦、横、高さを測る）を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

特 記 仕 様 書

- 1 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
- 2 国有林材の生産量の調整の必要が生じた場合には、生産調整に可能な範囲で協力する。
- 3 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬するときの支障とならないようにする。
- 4 本契約は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムをする物件であり、直送システムの予定数量は1,000m³とする。なお、安定供給システム販売の公募において、直送システムに関する企画提案の申請がない場合は、山元土場での巻立経費及び検知数量を変更する。
※直送システムとは、山元土場での検知は行わず、安定供給システム協定者の自動選別機で計測された本数・材積を採用する方法。

請 負 事 業 内 訳 書

[illegible]

別紙 2

特約事項（製品生産事業）

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について順守すること。

記

1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力する。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、米代東部森林管理署等へ連絡すること。

2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第 20 条により対応する。

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署		米代東部森林管理署	
物件番号	物件名	1	
		森林環境保全整備事業(濁川地区)	

林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			伐倒		集・運材	小運搬			整立			林地保全			運搬 散布 の 方 法	鉄板 規格・枚数	最寄り市町村 からの距離 km	備 考
									本数	材積 m ³ /本	N	L	計	方 法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フタワダ 片道距離 m	数量 m ³	リフト・4輪トラクタ 片道距離 m	数量 m ³	林・中・急 m ²	延長 m	2種 編組 m	締 m	土場 作設等 h	砂利 数量 m ³			
3005ち	水灌保	スギ	37	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.22	25	20	363	175	0.48	93	4	97	全木	175	プロセッサ	97	1844	97	2300	97	97	緩					9.8	
3005り	水灌保	スギ	49	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.66	25	18	966	294	0.30	167	6	173	全木	294	プロセッサ	173	1853	173	2300	173	173	中					9.8	
3005る	水灌保	スギ	49	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.72	25	18	1,762	521	0.30	296	10	306	全木	521	プロセッサ	306	1767	306	2300	206	206	急					9.8	直送
3005わ	水灌保	スギ	49	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.58	25	24	400	217	0.54	123	4	127	全木	217	プロセッサ	127	1466	127	2300	127	127	急					9.8	
3005か	水灌保	スギ	45	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.30	25	24	586	315	0.54	176	6	182	全木	315	プロセッサ	182	1148	182	2300	182	182	急					9.8	
3005よ	水灌保	スギ	49	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.94	25	24	743	403	0.54	229	8	237	全木	403	プロセッサ	237	1035	237	2300	237	237	中					9.8	
3005た	水灌保	スギ	45	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.00	25	24	510	274	0.54	153	5	158	全木	274	プロセッサ	158	1124	158	2300	158	158	中					9.8	
3005れ	水灌保	スギ	48	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.30	25	26	882	549	0.62	320	6	326	全木	549	プロセッサ	326	1204	326	2300	226	226	中					9.8	直送
3005そ	水灌保	スギ	48	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.65	25	22	823	345	0.42	178	17	195	全木	345	プロセッサ	195	1481	195	2300	195	195	中					9.8	
3005ね	水灌保	スギ	64	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.62	25	22	881	415	0.47	232	18	250	全木	415	プロセッサ	250	1105	250	2300	250	250	中					9.8	
3005な	水灌保	スギ	48	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.25	25	24	824	446	0.54	253	8	261	全木	446	プロセッサ	261	1668	261	2300	161	161	緩					9.8	直送
3006い	水灌保	スギ	48	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.7	25	24	940	507	0.54	287	10	297	全木	507	プロセッサ	297	762	297	300	297	297	中					7.8	
3006い1	水灌保	スギ	43	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.96	25	24	749	406	0.54	227	8	235	全木	406	プロセッサ	235	1361	235	300	235	235	中					7.8	
3006い2	水灌保	スギ	41	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.43	25	24	613	333	0.54	183	6	189	全木	333	プロセッサ	189	642	189	300	189	189	急					7.8	
3006ろ	水灌保	スギ	47	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.26	25	18	1,586	470	0.30	267	9	276	全木	470	プロセッサ	276	648	276	300	276	276	緩					7.8	
3006に	土砂	スギ	64	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.18	25	36	18	25	1.39	18	0	18	全木	25	プロセッサ	18	208	18	600	18	18	平					8.1	
3006ほ1	水灌保	スギ	46	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.14	25	22	838	340	0.41	199	1	200	全木	340	プロセッサ	200	576	200	600	200	200	中					8.1	
3006ほ2	水灌保	スギ	45	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.75	25	22	995	407	0.41	238	1	239	全木	407	プロセッサ	239	1234	239	600	239	239	緩					8.1	
3006ほ3	水灌保	スギ	44	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.96	25	24	1,007	543	0.54	303	11	314	全木	543	プロセッサ	314	331	314	1400	214	214	中					8.9	直送
3006ほ4	水灌保	スギ	43	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.07	25	24	896	500	0.56	271	14	285	全木	500	プロセッサ	285	1222	285	600	285	285	中					8.1	
3006ほ5	水灌保	スギ	36	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.35	25	24	808	392	0.49	205	12	217	全木	392	プロセッサ	217	1339	217	600	217	217	中					8.1	
3006ほ6	水灌保	スギ	41	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.97	25	26	559	361	0.65	190	12	202	全木	361	プロセッサ	202	482	202	300	202	202	急					7.8	
3006へ	水灌保	アカマツ	65	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.32	25	22	801	384	0.48	87	47	134	全木	384	プロセッサ	134	1187	134	600	134	134	中					8.1	
3006ぬ	水灌保	アカマツ	64	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.95	25	22	920	440	0.48	100	54	154	全木	440	プロセッサ	154	1623	154	300	154	154	中					7.8	
3006る	水灌保	スギ	60	養育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.87	25	32	426	447	1.05	272	4	276	全木	447	プロセッサ	276	1942	276	300	276	276	中					7.8	
合計						175.50			40,599	21,478	0.53	10,589	967	11,556	21,478		11,556				10,556		10,556		50	C-80 500	10,500			

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。

2 面積は採伐面積とする。

3 森林作業道開設の林地傾斜欄は以下の区分とする。

緩:0°～20° 中:20°～30° 急:30°以上

4 表頭の「市町村伐採(支所含む)」の距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村は伐採を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。

5 伐採箇所、土場、森林作業道開設予定線(伐採材詰含む)、編組および沢については、作業計画図に図示する。

6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

濁川 位置図

1:20,000

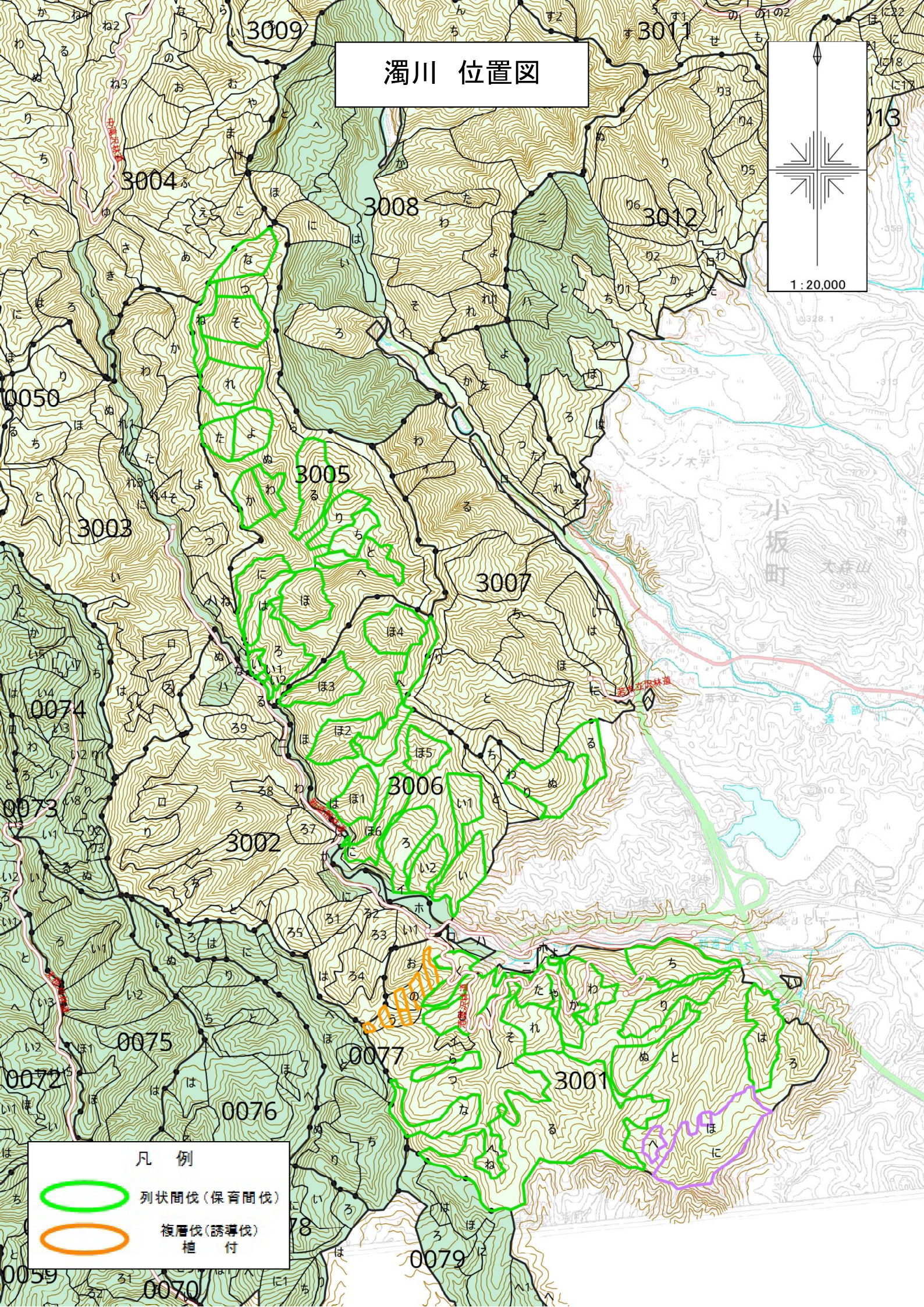
凡 例

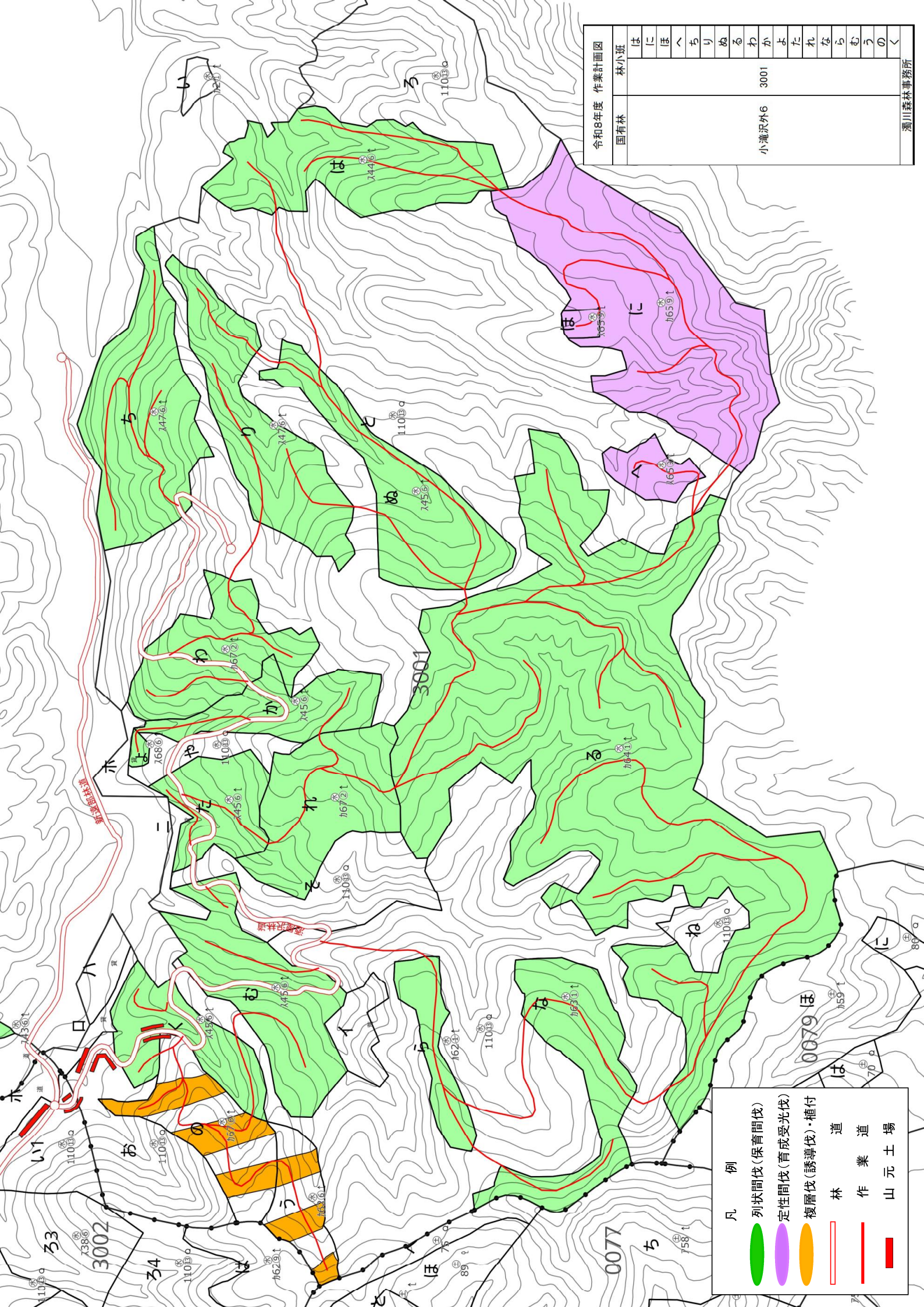


列状間伐(保育間伐)



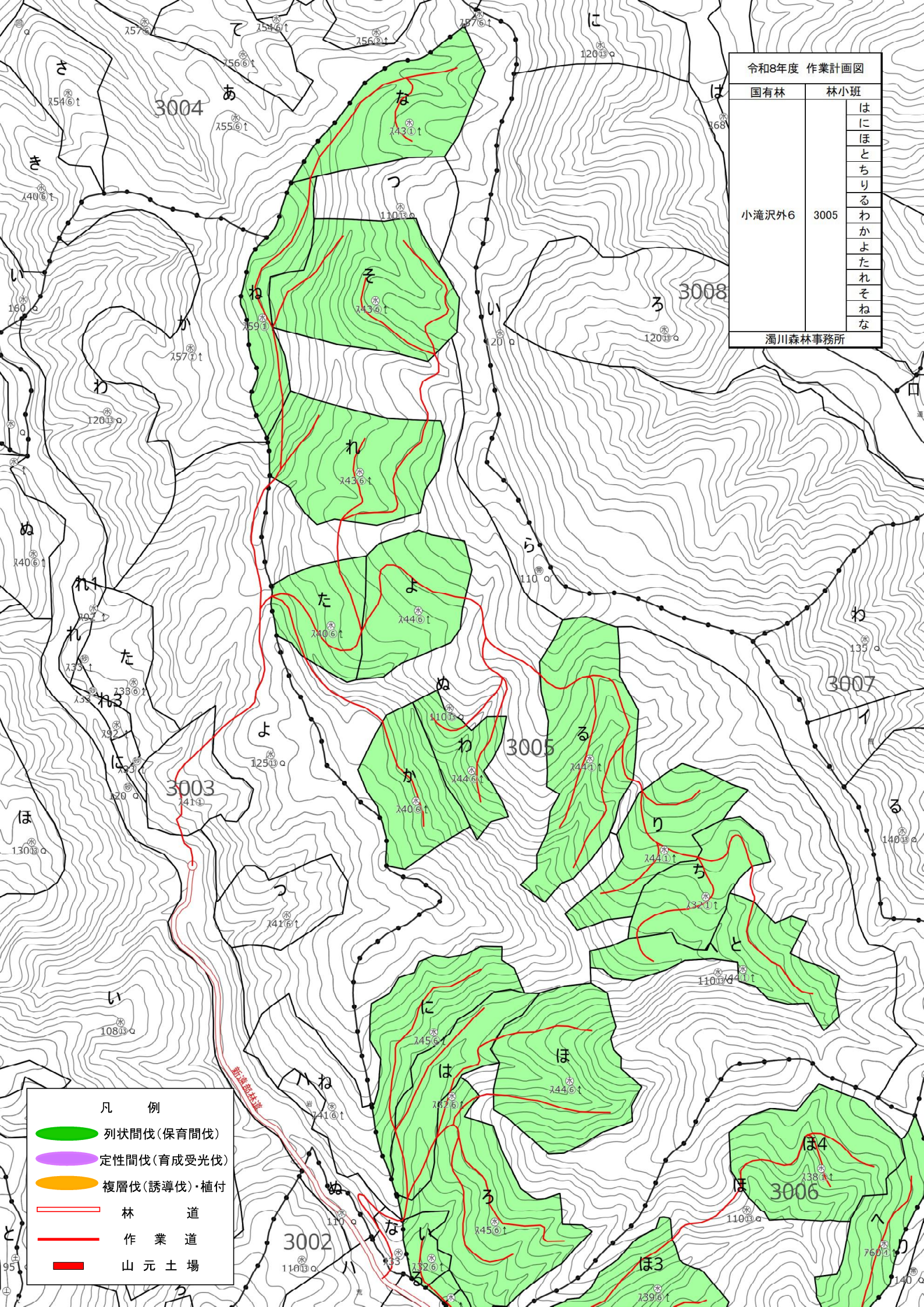
複層伐(誘導伐)
植 付





- 凡 例
- 列状間伐 (保育間伐)
 - 定性間伐 (育成受光伐)
 - 複層伐 (誘導伐)・植付
 - 林道
 - 作業道
 - 山元土場

令和8年度 作業計画図	
国有林	林小班
小滝沢外6 3001	
は に ほ へ ち り ゐ る わ か よ た れ な ら む う の く	
湯川森林事務所	



令和8年度 作業計画図		
国有林		林小班
小滝沢外6	3005	は
		に
		ほ
		と
		ち
		り
		る
		わ
		か
		よ
た		
れ		
そ		
ね		
な		
濁川森林事務所		

凡 例

列状間伐(保育間伐)

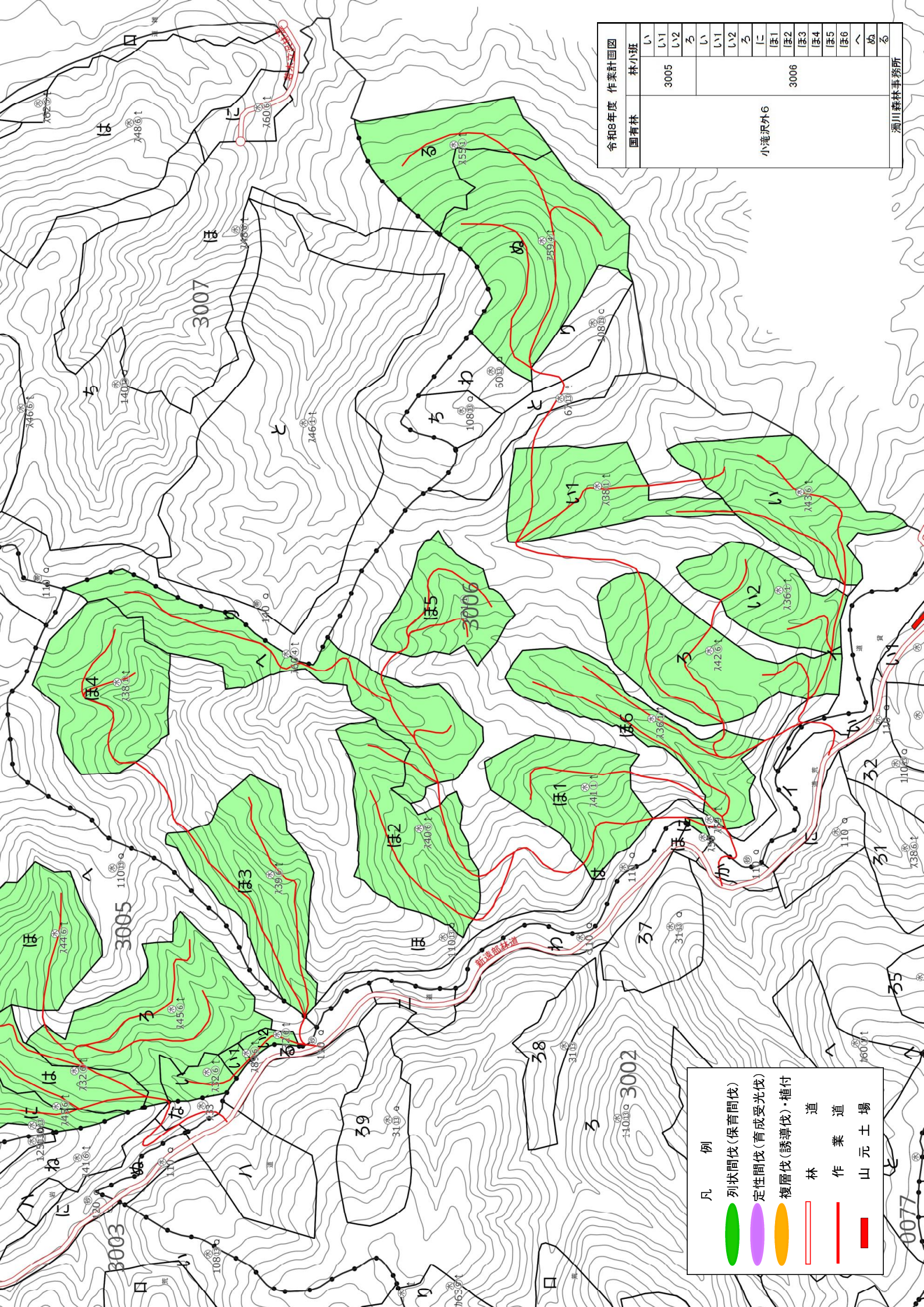
定性間伐(育成受光伐)

複層伐(誘導伐)・植付

林 道

作 業 道

山 元 土 場



◎ 植付条件因子表

[illegible]